



2024年1月29日

各位

会社名 株式会社西部技研
代表者名 代表取締役社長 隈 扶三郎
(コード：6223、東証スタンダード)
問合せ先 取締役経営管理本部長 平川 美和
(TEL. 092-942-3511)

通期業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、2023年10月3日に開示した2023年12月期(2023年1月1日～2023年12月31日)の連結業績予想の修正および1株当たり配当予想の修正について決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2023年12月期通期連結業績予想の修正(2023年1月1日～2023年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 27,147	百万円 5,236	百万円 5,267	百万円 4,075	円 銭 213.96
今回修正予想(B)	28,600	4,250	4,300	3,400	165.85
増減額(B-A)	1,453	△986	△967	△675	-
増減率(%)	5.4%	△18.8%	△18.4%	△16.6%	-
(ご参考) 前期実績 (2022年12月期)	24,890	4,604	4,783	3,908	195.56

(2) 業績予想修正の理由

当連結会計年度の業績につきましては、日本・中国・その他アジア・ヨーロッパ・北米等、全ての地域の売上が前回予想に対して増加したものの、日本においてNMP回収装置設置工事の工期が遅延したこと等により、前回予想に対して売上総利益が減少する見込みとなりました。

また、主に中国子会社の営業人員へのインセンティブの増加、スウェーデン子会社での貸倒引当金

繰入額が増加したこと等により、販売費及び一般管理費が増加し、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益がそれぞれ、前回予想を下回る見込みとなりました。

【業績予想等に関する注意事項】

本資料に記載されている業績予想につきましては、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 配当予想の修正について

(1) 配当予想修正の理由

当社は、配当政策を経営の最重要課題の一つとして認識しております。利益配分については、安定的な配当を実行・維持することを基本としながら、財務体質の健全化や将来に備えた内部留保とのバランスを図りつつ株主に対して報いていく所存であります。

2023年12月期末における配当予想につきましては、2023年10月3日公表の「東京証券取引所スタンダード市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」の「2023年12月期第2四半期決算短信〔日本基準〕連結」にて未定としておりましたが、上記の配当方針のもと、当期の業績動向及び財務状況等を勘案し、また加えて株主の皆様へ感謝の意を表するとともに、東京証券取引所スタンダード市場への上場を記念いたしまして、1株当たり60円（普通配当49円75銭、上場記念配当10円25銭）の配当をさせていただくことに決定いたしました。

なお、本件の正式決定は、当社定款の定めに基づき2024年2月開催の取締役会で行う予定です。

(2) 配当の内容

	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (2023年10月3日公表)		未定	未定
今 回 修 正 予 想		60円00銭 (普通配当49円75銭) (記念配当10円25銭)	60円00銭 (普通配当49円75銭) (記念配当10円25銭)
当 期 実 績	0円00銭		
前 期 実 績 (2022年12月期)	0円00銭	50円00銭	50円00銭

(注) 当社は2023年5月29日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。

2022年12月期期末配当金につきましては、当該株式分割前の配当金を記載しております。

以上